

9/25 年金じゃ足りない！自分年金を作る！

サッと読める要点（まずここだけ）

- 公的年金だけでは老後資金は足りにくい。物価上昇や長寿化で不足しやすいから
- 自分の働き方・立場で年金の土台が違う（会社員＝基礎年金＋厚生年金／自営業・専業は基礎のみ）。足りない分は「自分年金」で上乗せを。
- 受取時期の調整：前倒しは減額、繰下げは増額（長生き前提なら有利）。
- 年金見える化：毎年の「ねんきん定期便」＋「ねんきんネット」で将来額を概算。早めに現実を把握して作戦を立てる。
- 老後資金づくりは「ライフプラン→マネープラン→手段（NISA/確定拠出/保険/外貨など）」の順番が正解🔗
- 預貯金は“守るお金”（生活費3～6か月、自営業は目安1年）。増やす役はNISAなどの積立。
- よくある失敗：不安で何もしない／下落で焦って中止／“よくわからない保険や外貨”を勢いで契約。→仕組みを理解して選ぶのがコツ。
- 家計はまず固定費から見直し（通信・保険・住宅）。浮いた分を積立に回すと赤字が解消しやすい🔗

もう少し詳しく（講義の流れを要約）

1) なぜ「自分年金」が必要？

- 老後破綻に陥る世帯は珍しくない背景に「金融教育の不足」。
- 2019年の“2000万円問題”以降、国も「自助努力」を明示。百歳時代ではなおさら。

2) 公的年金の基本

- 三階建てイメージ
 - 1階：国民年金（全員）
 - 2階：厚生年金（会社員・公務員）
 - 3階：企業年金・確定拠出など（会社による）
- 立場により将来受取額が変わる。自営業・専業は上乗せが薄いので自助で補強が必須。
- 繰上げ受給＝毎月0.4%減／繰下げ受給＝毎月0.7%増。長く働く・長生き見込みなら繰下げは有力。働きながらの受給は収入と調整あり。

3) 年金の見える化

- 誕生月に届く「ねんきん定期便」＋「ねんきんネット」で将来額をシミュレーション。50歳未満は概算的表示なのでネット併用が◎。
- 現実を早めに知る＝準備を早く始められる。

4) 老後資金のギャップ

- 平均モデルでも毎月数万円の不足が発生しやすい。旅行・孫イベント・医療介護が重なると不足額は拡大。
- 健康寿命との差も要注意。健康づくりは最大の節約📊

5) 手段の比較（“増やすお金”の役割）

- 預貯金：元本は守る用（非常用資金）。増やす役には不向き。
- NISA：運用益が非課税。長期・分散・積立で“増やす主力”。（例示では年利 3%想定で必要積立額が大幅軽減）
- 確定拠出年金（iDeCo/企業型）：拠出時に節税メリット。ただし 60 歳まで原則引き出せず、受取り方で税計算が絡む。会社制度がある人は優先検討の価値。
- 保険での積立：保障が主目的。増やすだけなら手数料や柔軟性で不利なことも。仕組みを理解して“使い分け”。
- 外貨・定期など：利回り環境で検討余地あり。ただし為替・流動性・手数料の理解が前提。

6) 進め方（順番が命）

1. 現状把握（収支・貯蓄・運用の有無）
2. ライフプラン（教育・住まい・旅行・働き方・リタイア像を言語化）
3. マネープラン（必要額と時期を見積もる）
4. 手段選び（NISA／確定拠出／保険／外貨等を“目的に合せて”配合）

7) ありがちなつまずき&回避

- 「不安→ノーアクション」より“知って選ばない”を選ぶ（後悔が減る）
- 下落時にやめない：下がる理由と対処（長期・積立・分散）を理解して継続📈
- “なんとなく契約”の保険・外貨は点検。固定費の高さは敵。見直し→積立に振替。

8) Q&A で出たポイント

- 育休や退職で厚生年金は“消える”わけではなく、拠出期間は加算され続ける。
- 子どもの人数などは“希望ベース”で OK。変化したらライフプランを組み直せばよい。
- 企業型 DC・iDeCo・NISA など“やってはいるが全体像が不明”→資産一覧化と配分見直しでパフォーマンスが改善しやすい。

すぐできるチェックリスト📋

- ねんきんネット登録&定期便の保管
- 家計の固定費 3 点見直し（通信・保険・住宅）→浮いた分を積立へ
- 積立 NISA：毎月額を“続けられる金額”に設定（ボーナス頼みは×）
- 企業型 DC/iDeCo の運用商品を点検（手数料と分散）
- 年 1 回のライフプラン見直し（家族イベント・教育・働き方の更新）

大切なことは、自分がどのような人生を歩みたいかの目標を決める事。
自分年金を作る上でも目標がないと正しく選べない。

そのためライフプランを作ることは重要。

個別の相談/ライフプランは通常有料ですが、サニスマのセミナー参加者は無料。

こんけん先生

公式 LINE

<https://lin.ee/KcyMapi>

Youtube

<https://www.youtube.com/@konken.teacher>

インスタ

https://www.instagram.com/konken_money_teacher